

年に係数がマイナスからプラスに転じたが、これは 800cc 以上の大型二輪車 (HS8711.50) の輸出が大幅に増加したためである。モーターサイクル用の部品および附属品 (HS8714) は ST 品目の係数は NT 品目に比べてプラスに近いものの、自動車部分品に比べると競争力は低い。

タイの輸送機器関連品目の対中貿

易において、ACFTA の除外品目として関税が維持されている ST 品目は、関税が撤廃された NT 品目に比べ輸出競争力は高い。だが、貨物自動車や自動車部品では ST 品目の競争力は徐々に減少しつつあり、関税による保護だけで製品の輸出競争力を維持するには限界があると考えられる。

(吉岡 武臣)

表：タイの輸送機器における ACFTA トラック別貿易特化係数の推移

HSコード	品目	トラック	2007	2008	2009	2010	2011	2012
87	輸送機器全体	NT	-0.72	-0.96	-0.97	-0.96	-0.97	-0.94
		ST	-0.21	-0.40	-0.28	-0.45	-0.35	-0.54
8703	乗用自動車	NT	0.68	-0.95	-0.98	-1.00	-0.98	-0.99
		ST	0.63	0.90	0.59	0.69	0.97	0.95
8704	貨物自動車	NT	0.94	-0.42	-0.83	-0.99	-1.00	-0.82
		ST	0.67	0.52	0.41	0.48	0.56	0.36
8708	部分品及び附属品 (自動車)	NT	0.24	-0.68	-0.76	-0.86	-0.94	-0.83
		ST	-0.15	-0.37	-0.33	-0.50	-0.44	-0.67
8711	モーターサイクル	NT	該当無し					
		ST	-0.96	-0.69	-0.16	-0.72	-0.63	0.09
8714	部分品及び附属品 (モーターサイクル)	NT	-1.00	-1.00	-0.99	-0.99	-0.99	-0.98
		ST	-0.73	-0.94	-0.87	-0.79	-0.93	-0.87

(出所) タイ ACFTA 譲許表、貿易統計をもとに筆者作成

(注) 輸送機器関連 (HS87) では、NT 品目は ACFTA のスケジュール通りに税率が引き下げられる NT1 品目、ST 品目は 2015 年まで税率が下がらない HSL 品目のみとなっている。ただし、NT1 品目には中国からの輸入に ACFTA 税率が適用されない「中国適用外」品目があり、これらは ST 品目に入れて計算した。